

2022年11月25日 プレスリリース No.028-22

# 地球社会の未来の姿を、地域の人々と共に考える「令和4年度 静岡文化芸術大学 研究成果発表会」の開催

このたび、静岡文化芸術大学では、「令和4年度 静岡文化芸術大学 研究成果発表会」を開催します。 研究成果発表会は、教員特別研究費により本学教員が行った研究成果を、地域や市民の皆様などに広く発表すること を目的として実施します。今年度は、令和元年度、令和3年度の教員特別研究から6名の教員が、それぞれの研究の成 果を発表します。

### ■教員特別研究費とは?

本学では、教員の積極的な研究活動を支援するための制度として「教員特別研究費」を設けています。毎年度学内で公募を行い、採択された研究に研究費を配分しています。研究内容は、「静岡文化芸術大学グローカルデザイン推進ビジョン 2020」である「持続する社会のためのグローカルデザイン」沿った研究とし、とくに重点研究として3つのテーマを設けています。

- 1. 包摂的な文化の推進のためのグローカルデザイン
- 2. いのちを大切にする文化、社会、経済のグローカルデザイン
- 3. 遠州地域を輝かせるグローカルデザイン

重点研究のほかにも、先進的研究、文化・芸術研究センター研究等を設け、 学術的な関心による研究だけでなく、私たちが住む地域社会の課題解決、 発展に資する研究を推進しています。

#### ■開催概要

【日 時】2022年12月1日(木) 14:30 開場

15:00開始(18:15 終了予定)

【会 場】静岡文化芸術大学 講堂 (入退場自由)

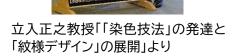
【対 象】 高校生以上

【参加料】無料

【会場来場】 申込不要。直接お越しください。(会場に駐車場はありません) 【オンライン配信視聴】 申込要。

案内チラシの QR コード、または大学 HP より申込み。

【内 容】発表者 6 名。1 人 20 分の発表時間。 研究のテーマや概要は添付の案内チラシをご参照ください。





西田かほる教授「地域資源としての 古文書を考える-川根本町殿岡家文 書の調査研究」より

<本リリースに関する問い合わせ> 静岡文化芸術大学 企画室 Tel. 053-457-6113 / Fax. 053-457-6123 Email. kikaku@suac.ac.jp

# <sup>令和4年度</sup> 静岡文化芸術大学 研究成果発表会

静岡文化芸術大学 講堂

参加無料(入退場自由)

# 挨拶/横山 俊夫 学長

The state of the s

## 芸術文化学科

立入正之教授

「染色技法」の発達と「紋様デザイン」の展開

「染色技法」の発達にともなう、「紋様デザイン」の展開を、京都や仙台など染色紋様の原点となる 地から、浜松と遠州でさらに多様化する経緯を主軸に調査する。浜松市博物館、京都工芸繊維大 学との研究連携も推進する。

2

#### 国際文化学科

武田 淳 准教授

コーヒーの廃棄物を活用した新たなフェアトレード商品開発に関わる実践的研究

フェアトレードのトレンドは、貧困削減から環境保全へと広がりつつある。本研究は、コスタリカを対象に、コーヒーの生産過程で生じる廃棄物(果肉や果皮など)を活用した、新たな食の創造を目指す実践的研究である。

国際文化学科 西田 かほる 教授

### 地域資源としての古文書を考える-川根本町殿岡家文書の調査研究

川根本町の殿岡家が所蔵する古文書を調査し、目録を作成して史料の散逸を防ぐとともに、地域 資源としての古文書の活用方法を探る。さらに地方名望家が担った「公」的な役割を解明し、地域 社会に固有な歴史・生活・文化を考察する。

4

#### 国際文化学科

二本松 康宏 教授

浜松市天竜区春野町における民間口承文芸(昔話)の採録調査

メディアデザインにおけるレイテンシとジッタの研究

浜松市天竜区春野町において民間口承文化財(昔話)の採録調査を実施する。昔話は家庭と地域に語り継がれた心と記憶の文化遺産である。その採録と公開を通じて地域アイデンティティの再生と継承の一助を目指す。

5

#### デザイン学科

長嶋 洋一 教授

メディアデザインにおける時間額的アプローチとして、時間的遅延(レイテンシ)と時間的揺らぎ (ジッタ)という2つの事象について調査検討するとともに、新しいモデル/手法/システムの提案を 目指す。

6

#### デザイン学科

亀井 暁子 教授

SUACによる建築・インテリア・都市・環境系プロジェクト研究

開学20年を機に、2000年から2019年度までに受託事業等により実践してきた建築・インテリア・都市・環境系プロジェクトの内容を総括・整理した。それらから事例を挙げ、学生の関わりや継続性の観点から紹介する。

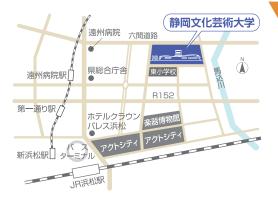
講評/森 俊太 副学長

オンラインで配信予定

※視聴は大学HPのイベントページからお申し込みください

https://www.suac.ac.jp/





新型コロナウィルス感染症の状況により開催方法・会場を変更する 可能性があります。最新の情報は上記イベントページをご確認ください。

# a c c e s s

[徒歩] JR浜松駅から徒歩15分

[バス] 浜松駅バスターミナル

◆10番のりば遠鉄バス「文化芸術大学」下車

※駐車場がありませんので、車での来場は ご遠慮ください。



